

地域懇談会アンケート集計結果(3ヶ所27名分)

資料1-2

参加者について

- ・50歳以上が89%と大半。20代、30代の参加はなかった。
- ・職業は、自営業(役員を含む)が37%、次いで会社員が33%で製造業等の事業者側としての参加であったと考えられる。また、団体職員15%、主婦11%であった。
- ・勤務先は92%が東大阪市内。

地域懇談会について

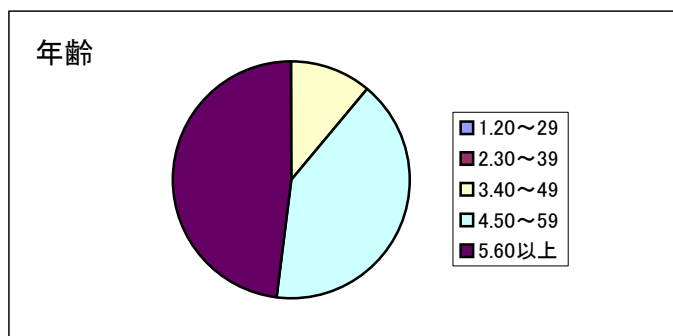
- ・開始時刻や検討時間は「適切」と回答された方がそれぞれ65%、62%であった。
- ・班に分かれて意見を述べるという手法については、「適切」、「やや適切」を合わせて87%であった。
- ・全般の内容については、「よかった」、「まあよかった」を合わせて80%であった。
- ・発言については、「十分できた」、「ややできた」を合わせて96%であった。

検討テーマについて

- ・テーマ1「住工共生のために市が行うべき施策、役割」については、「適切」、「やや適切」を合わせて86%であったが、「不適切」についても10%あった。
- ・テーマ2「住工共生のために市民・事業者が担う役割」については、「適切」、「やや適切」を合わせて91%であった。
- ・テーマ3「市民と事業者のコミュニティ創設」については、「適切」、「やや適切」を合わせて85%であった。
- ・テーマ2、3では、「やや不適切」、「不適切」という回答はなかった。

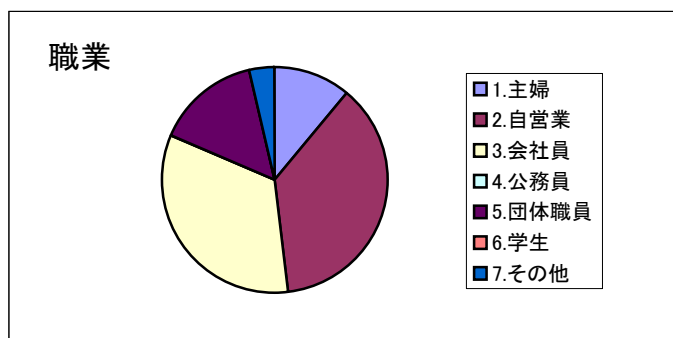
年齢

1.20~29	2.30~39	3.40~49	4.50~59	5.60以上	合計
0	0	3	11	13	27
0%	0%	11%	41%	48%	



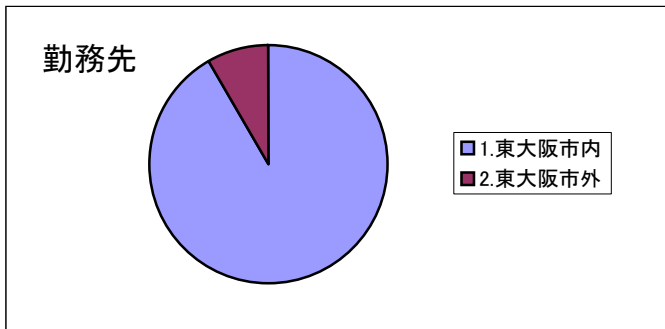
職業

1.主婦	2.自営業	3.会社員	4.公務員	5.団体職員	6.学生	7.その他	合計
3	10	9	0	4	0	1	27
11%	37%	33%	0%	15%	0%	4%	



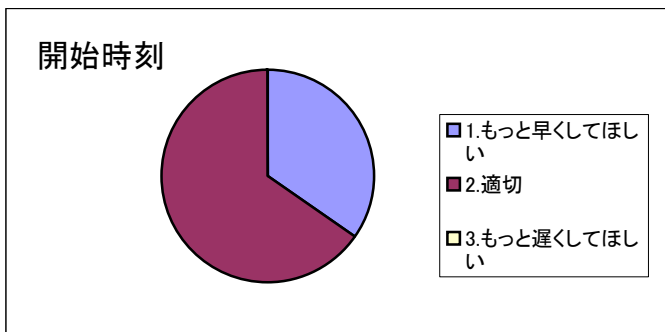
勤務先

1.東大阪市内	2.東大阪市外	合計
22	2	24
92%	8%	



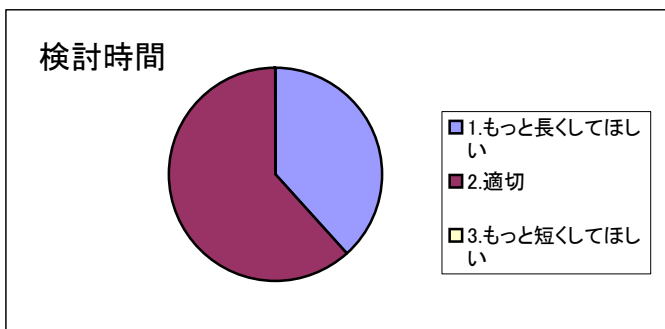
開始時刻

1.もっと早くしてほしい	2.適切	3.もっと遅くしてほしい	合計
9	17	0	26
35%	65%	0%	



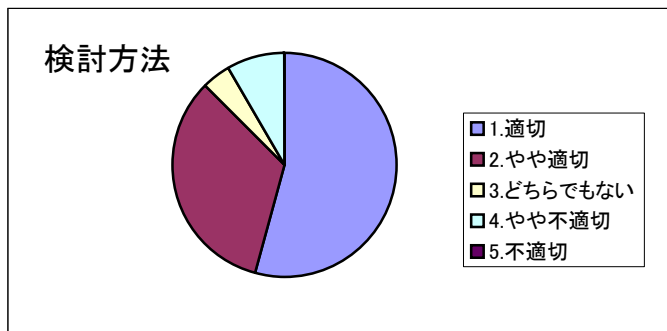
検討時間

1.もっと長くしてほしい	2.適切	3.もっと短くしてほしい	合計
10	16	0	26
38%	62%	0%	



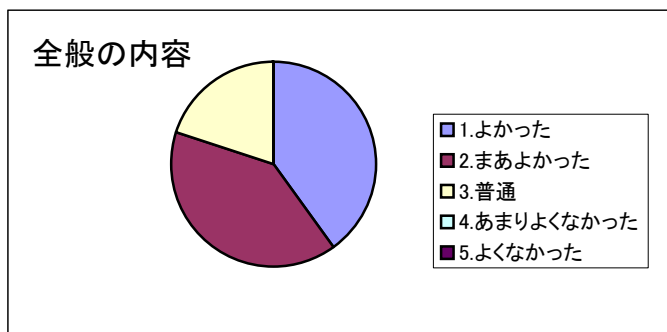
検討方法

1.適切	2.やや適切	3.どちらでもない	4.やや不適切	5.不適切	合計
13	8	1	2	0	24
54%	33%	4%	8%	0%	



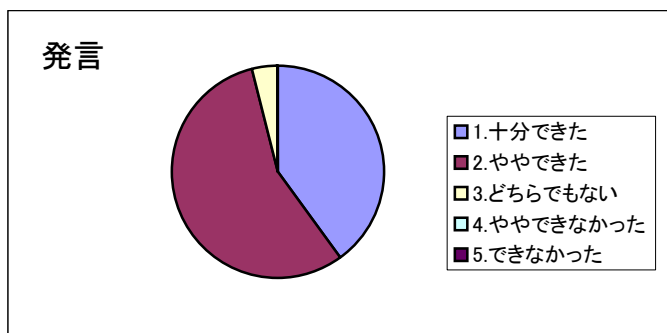
地域懇談会全般の内容

1.よかった	2.まあよかった	3.普通	4.あまりよくなかった	5.よくなかった	合計
10	10	5	0	0	25
40%	40%	20%	0%	0%	



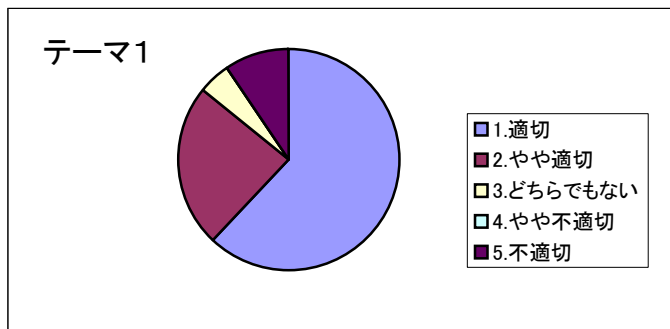
発言

1.十分できた	2.ややできた	3.どちらでもない	4.ややできなかった	5.できなかった	合計
10	14	1	0	0	25
40%	56%	4%	0%	0%	



検討テーマ1「住工共生のために市が行うべき施策、役割」について

1.適切	2.やや適切	3.どちらでもない	4.やや不適切	5.不適切	合計
13	5	1	0	2	21
62%	24%	5%	0%	10%	



自由意見

市の助成、補助等（環境整備面で企業に対して）をお願いします。

早く先を見ていただくことが必要。

リーダーシップをとっていただき推進願います。

指針をはっきり出す。

まちづくりのビジョンに対する「夢」が見えない。何のために「まちづくり」をするのか、それは人が活々と活動できるためだと考えます。

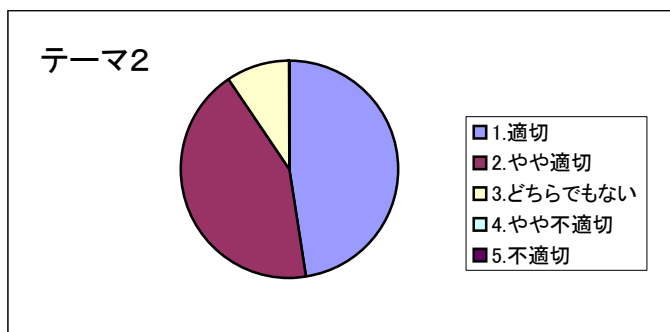
初めて参加したが参考になることも多かった。

スピード感、危機感をもって行動していただきたい。

(1)～(6)の施策のタイトルは良いが具体的な中味が出されなくては議論が深まらないので不適切。主催者としては失策と思う。少ない時間で具体的な提案、意見が出せない。

検討テーマ2「住工共生のために市民・事業者が担う役割」について

1.適切	2.やや適切	3.どちらでもない	4.やや不適切	5.不適切	合計
10	9	2	0	0	21
48%	43%	10%	0%	0%	



自由意見

お互いの立場を常に言える環境を作る。

個性を生かした協力的なまちづくり。

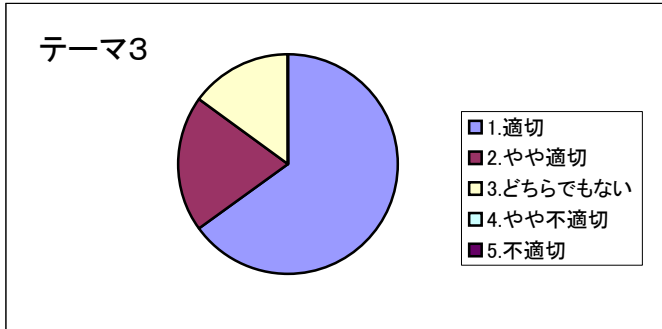
事業者は責任をもって役割を果たしています。

自社でも地域密着で行動するようにこれからもやっていきます。

基本的には賛成。2と3を積極的に推進する事業所には市と協定を結び同意を得て発表するなどして事業所を増やしていけばよい。その事業所には情報提供を含めて守っていく立場を市も明確にしてもらえば安心。

検討テーマ3「市民と事業者のコミュニティ創設」について

1.適切	2.やや適切	3.どちらでもない	4.やや不適切	5.不適切	合計
13	4	3	0	0	20
65%	20%	15%	0%	0%	



自由意見

これからも続けていかねばならないこと。早い対策。

すべてのテーマは適切だったと思います。とにかく何か1つでも小さなことでも実行してほしい。

教育も巻き込んでほしい。